|  |  |  |
| --- | --- | --- |
| **本・支・供給管連絡工事承認書** | 提出日 | 令和　　年　　月　　日（　　） |
| 施工日 | 令和　　年　　月　　日（　　） |
| 場　　所 |  | 施工時間 | 　　　　時　　分～　　時　　分 |
| 整理・№ |  | 工種 | 拡張、改良、移設、新設、その他（　　） | 本承認書の施工日時以外の工事は、無効とする。施工日時の変更の場合には、事前に協議のこと。 |
| 管径・圧別 |  |
| 連絡部略図Ｎ | 位置図 |
| 作業項目 | 作業内容 | 予定時間 | 実績時間 | 担当課確認事項 |
| 開始 | 完了 | 開始 | 完了 |
| 掘　　削 | 事前掘削・当日掘削 | ： | ： | ： | ： | ・ガス遮断時は、需要家への対応を考慮し、供給に支障のないことを確認する。・空気抜きは徐々に十分行う。・ノーブロー工法を使用する。・周囲の安全確認を適切に実施したうえで、作業に着手する。・火災、爆発及び酸欠事故の防止を徹底する。　背圧　　　　　　　　　　kPa　　　　　　　　　　　（　　時～　　時）　空気抜き所要時間　　　　　　　　　分2×（π/4×D2×L）0.01×(パージ孔径 (ｍｍ))2×√200/102×π/4×D2×L　　Ｔ＝　　　　　　　　　　　　　　×60中圧の場合　減圧所要時間　　　　　　　　　分 |
| 穿　　孔 | 　　A×　　ヶ所 | ： | ： | ： | ： |
| バイパス配管 | 　　A×　　ｍ | ： | ： | ： | ： |
| 背圧測定 | 測定　　側　　Kpa測定　　側　　Kpa | ： | ： | ： | ： |
| 遮　　断 | バック挿入スクイズオフ | ： | ： | ： | ： |
| 切　　断 | 管種(　　　)　　　A×　　ヶ所 | ： | ： | ： | ： |
| 揚　　管 | 　　A | ： | ： | ： | ： |
| 配　　管 | 　　A×　　ｍ | ： | ： | ： | ： |
| 連　　絡 | 管種(　　　)　 　　A×　　口 | ： | ： | ： | ： |
| 開　　通 | 空気抜きの準備(　　　　)→（　　　　） | ： | ： | ： | ： |
| 漏洩検査 | 発泡液・検知器 | ： | ： | ： | ： |
| 埋 戻 し | 即日埋戻し・掘り置き | ： | ： | ： | ： | 合議 | 課長　　課長補佐　　Ｇリーダー |
| 水道ガス整備課　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　水道ガス改良課　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　維持管理課　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　お客様設備課　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　 |
| 応急機材 | ①消火器　　　　　本　　②送風機　　　　　台③予備バック　　　個　　④その他 |
| 主　　管 | 施工担当課 | 課　　長 | 課長補佐 | Ｇリーダー | 総括・主任・監督員 |
|  |  |  |  |  |
| 受　注　者 | 会　社　名 | 現場代理人 |
| 　　　　　　　　　　　　 |
|  |
| 主任技術者 |
| 　　　　　　　　　　　　 |